



白萩



上市町立白萩西部小学校
令和6年 5月号

新緑の中 伸びる萩っ子 つながる笑顔



目にも鮮やかな新緑の季節を迎えました。学校から見下ろす春の白萩の里はまた格別な風景を見せてくれます。草花の芽吹く様子は、健やかに成長する子供たちと重なり、教育への夢が広がります。

先月の学習参観や PTA 総会、また興原会総会に、保護者の方や地域の皆様にたくさんお集まりいただき、どうもありがとうございました。この白萩西部小学校が、多くの皆様に見守られ支えられていることを改めて感じ、大変心強い安心感をえました。

さて、私は4月、出張で学校を空けることが多かったのですが、学校に戻って、様々なサポートスタッフの方々が書かれた日誌を読みますと、子供たちや先生方の様子が想像され、笑顔になるとともに、一日の疲れが吹き飛ぶことが多くあります。

- ・チームキャプテンのA君が、チームのみんなに声をかけ整列させていました。Bさんが、散らかったピブスをたたんでくれました。さすが4年生です。
- ・C先生の温かでポジティブな声掛けがDさんの心に届いているように感じます。C先生のように根気強く見守れるよう心がけていきたいものです。
- ・Eさんは、筆算の問題を解くのに指を使わず、暗算で頑張る姿が見られます。食事も「苦手な野菜を頑張って食べているよ」と教えてくれました。

どの子も、少しずつ伸びてきていることを感じさせられます。きっとそれは、周りの人々(家族や友達、先生、スタッフの方々等)の“あったか〜い”眼差しや声掛けがあるからなのでしょう。今年の合言葉「つなぐ」。人と人の温かなつながりの中で、たくさんの笑顔をつないでいきましょう。子供たちも、ご家族の皆さんも、地域の方々も、教職員も、みんなみんな“ハッピー”に!

5月の爽やかな風の中、皆様、素敵な笑顔で過ごせますように。



《5月の行事予定》

- 1日(水) 3~6年交通安全教室(自転車)
- 10日(金) 耳鼻科検診
- 13日(月) 1年心臓検診
- 15日(水) 眼科検診
- 16日(木) 避難訓練、BFC結成式
- 17日(金) 2年ふるさと学習
- 19日(日) 環境整備活動 7:30~8:40
- 21日(火) 2・3年校外学習(呉羽青少年自然の家)
- 22日(水) 1年保小連絡懇談会
- 23日(木) 5・6年宿泊学習(海王丸)
- 24日(金) //
- 29日(水) 4年ふるさと学習
- 31日(金) 2年英語教室 6年租税教室



集金引落日

★ ふるさと学習、校外学習、宿泊学習など
事前にしおり等で持ち物を確かめられて、忘れ物のないようお願いします。

《萩っ子放課後クラブについて》

- ・放課後の萩っ子の安心で安全な居場所として、PTAが実施主体となって発足、運営されています。毎年、たくさんの萩っ子がお世話になっています。
- ・今年度も、学校・PTA・萩っ子放課後クラブが協力し、体制を整えて、萩っ子の成長を支えたいと思います。



☆児童支援員の皆さん

谷川美都里 村上 貞子 木下 悦子 土井 陽子

☆児童指導員の皆さん

中野 貴子 大西 千鶴

保護者の方が安心してお仕事ができるよう、子供たちと楽しく過ごしたいと思います。

どうぞ、よろしくをお願いします。





楽しく学ぶ萩っ子

友達と勉強するのって、楽しいな。
知らないことを調べるのって楽しいな。
なるほど、なるほど・・・
もっと知りたいな。



グループで役割を決めて、工夫して音読するよ。
(3年)



「ぎょうにんべん」の意味、分かる？漢字辞典で調べよう。(6年)



心を込めて作った花束を、届けに行くよ。(1・2年)

ミシェルさんや細川先生と、楽しく英語の授業。(4年)



日本の領土を調べるよ。この小さな島が大事なんだ。(5年)



◆学校の統合について◆

4月19日(金)のPTA総会の機会に、上市町教育委員会の平井事務局長より、令和8年度における3校(白萩西部小、陽南小、上市中央小学校)の先行統合について説明がありました。

- 校名、校歌、校章等は中央小学校になるが、3校で一つの小学校を創っていくという意識で、各校の交流を積極的に行い、子供たちがスムーズに2年後を迎えられるように進めていく。今後、白萩西部小学校のどんなもの・こと・伝統を残していきたいかを考えるなど、子供たち自身が主体的に参画する場も工夫し、意識を高めていきたい。
- 通学について・・・中央小から半径2 km圏内の児童は、徒歩通学。圏外児童については検討中。
- 制服について・・・自由。(中央小の制服の着用も含む)
- 体操服について・・・令和8年度から、町小中学校統一した体操服となるように選定を進める。

白萩西部小学校が、これから先も、子供たち・白萩西部地域の方々・全ての卒業生にとって、大切な「地域の学校」であり「母校」であることに変わりはありません。子供たちが、閉校までの2年間の日々を大切に過ごし、学校や地域、保護者の皆様がその日々はどう関わっていくか、連携・協力しながら進めてまいりたいと考えます。

皆様のお知恵・お力を借りることも多いと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

